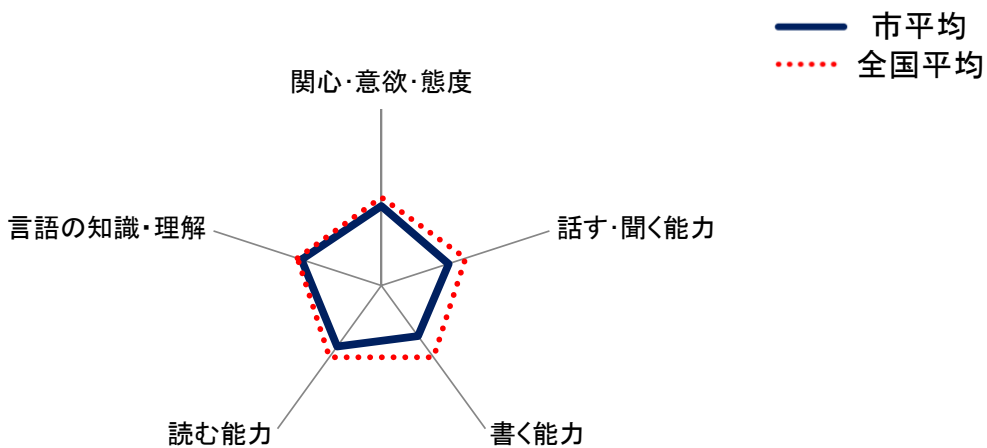


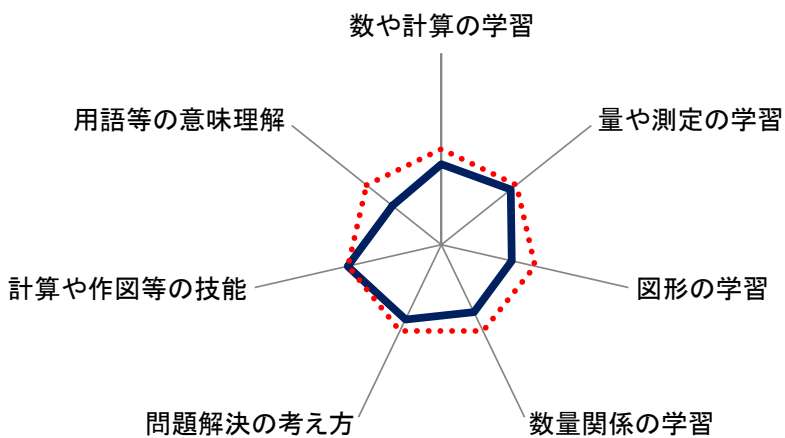
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

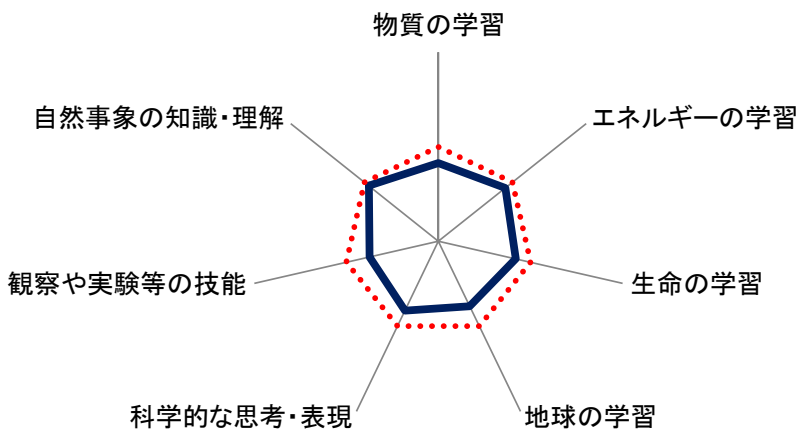
【国語】



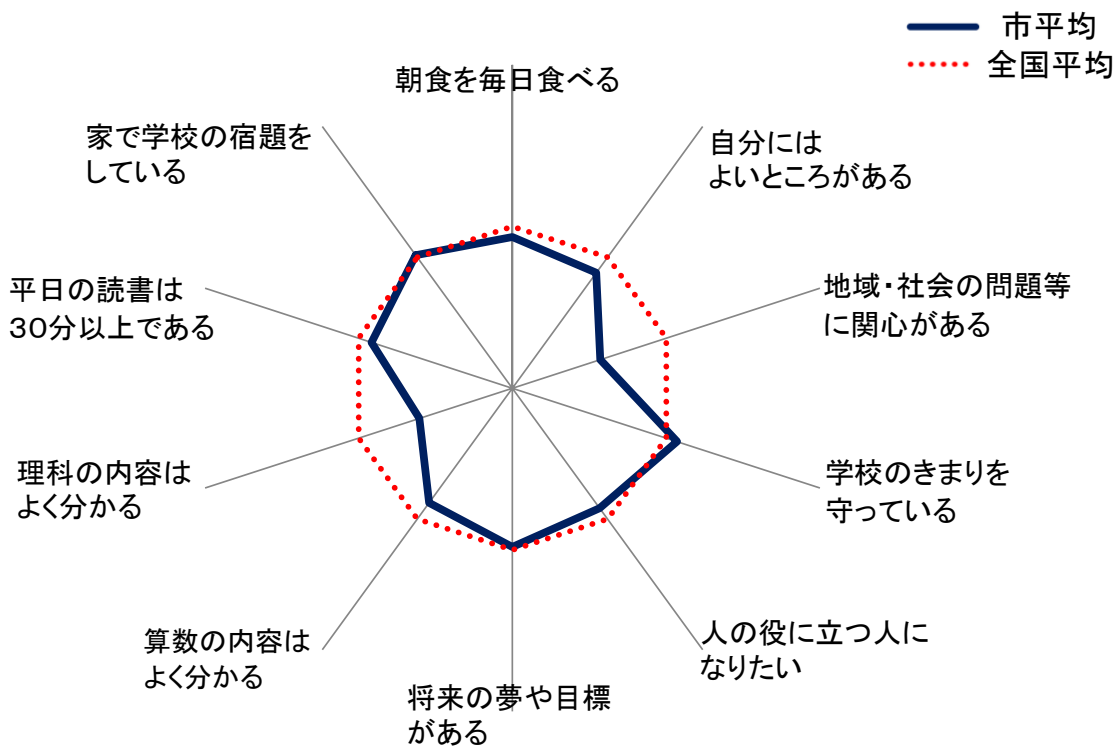
【算数】



【理科】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数、理科の各教科の全ての項目で全国平均とほぼ同じか下回っている。国語、算数ともに全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回った昨年度との比較を通して児童のつまづきを分析し、「楽しい授業・分かる授業」を通して学習を意欲を高めながら、基礎と応用のバランスの取れた学力を育成できるような授業改善に市全体で取り組むとともに、児童一人一人の実態に応じたきめ細やかな指導を継続することが望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げている10項目の内2項目（「学校のきまりを守っている」、「家で学校の宿題をしている」）以外は、肯定的な回答が全国平均を下回っている。特に「地域・社会の問題等に関心がある」や「理科の内容はよく分かる」の各項目において、全国平均との差が大きい。この調査においても全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回った昨年度との比較を通して、学習や生活の状況と各教科の調査状況との相関関係を分析し、学校と家庭、地域、が連携して児童の育成に取り組むことが望まれる。